

# 対象住宅の建設計画（長寿命型 様式3）記入例（1）

申請する実施枠のうち該当する欄に○を記入してください。

契約形態のうち該当する欄に○を記入して下さい。

適用申請書<様式2-1>の「地域型住宅供給対象地域」

確認申請等で使用する地名地番です。都道府県名から記入してください。区画整理の場合は、区画整理事業名、街区番号も記入してください。

「高」と「高」「崎」と「崎」等建築主の氏名が契約書、合意書等と相違が無いよう注意してください。

補助対象外の工事費を除いた金額（税抜き）です。工事請負契約の金額以下となります。  
※手続きマニュアル「3.2 木造住宅の補助対象となる経費」参照

「○」を選択すると、補助限度額が計算されます。

2月30日、9月31日等、実在しない日を記入しないよう注意してください。

年の記入違いが多いです。工期を確認のうえ記入してください。

駐車場等の面積を除いた住宅部分のみの面積を記入してください。共同住宅、長屋等の場合は、1戸あたりの面積を記入してください。

確認申請を要する建築物でも、いずれかに○を付けてください。

地階がある場合は、地階を含めた建物全体の階数を記入してください。混構造の場合も、建物全体の階数を記入してください。

使用する様式は正しいですか。  
【H28】長寿命型と記載されている様式を使用してください。

<長寿命型 様式3>

対象住宅番号

1戸の対象住宅につき1枚のシートを作成してください。2戸以上の対象住宅について申請する場合はシートを追加して作成してください。

対象住宅の建設計画【補助金申請者記入用】

・申請する実施枠

① 補助金の活用実績のない施工事業者による実施枠  
② 施工事業者による制限を設けない実施枠

・契約形態

請負契約による住宅（工事請負契約締結）  
売買契約による住宅

・採択された要件の確認 ～【供給対象地域】（採択された地域型住宅供給対象地域）  
埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

建設予定地

建設予定地の地名地番 東京都新宿区△△町305番地、305番地9の一部

対象住宅の建築主

建築主氏名 ◆田 ■郎、◆田 ●子

・補助対象となる経費の内訳

項目	金額欄	備考
①補助対象工事費（消費税抜き）	24,420,000 円	
主体工事費	21,600,000 円	
内 屋内電気設備工事費	1,800,000 円	
記 屋内ガス設備工事費	0 円	オール電化のためガス工事なし
屋内給排水設備工事費	1,020,000 円	
②補助限度額	1,100,000 円	補助額100万円～150万円
通常(100万) <input checked="" type="radio"/> 加算 三世代(30万) <input type="radio"/> 地域材 (10万) <input type="radio"/> or (20万) <input type="radio"/>		
③補助申請額	1,100,000 円	①×②と②の低い方

※エクセルの様式では、工事費内訳を記入すると、①補助対象工事費欄に合計が表示されます。また、補助限度額の通常欄及び加算欄で「○」を選定すると②補助限度額の合計が表示されます。

(注1) 補助申請額は1万円未満切り捨てです。  
(注2) 補助申請額は予算額であり、この補助申請額は実績報告書が提出された後に改めて補助金額を確定します。  
(注3) 補助限度額は、グループの配分額の範囲内で設定した金額(1戸当たり100万円～150万円(10万円単位))を記入して下さい。  
(注4) 補助対象工事費(内訳)は、手続きマニュアル「3.2 木造住宅の補助対象となる経費」に示す範囲についてのみ、記入してください。  
(注5) 項目の工事費に該当しない場合はその理由を備考欄に記入してください。  
(注6) 共同住宅等の場合は床面積の面積按分により補助対象経費を算出して下さい。

・地域材の認証制度

使用する(予定の)地域材の認証制度等の名称

記入不要

度等の名称は正確してください。  
【6】に記載した認証等の名称と同じであるか確認してください。

・確認申請手続き

確認申請を要する建築物 ☒ 確認申請が不要な建築物 ☐

・住宅瑕疵担保責任保険

瑕疵保険加入予定 ☒ 保証金供託の予定のため瑕疵保険加入予定無し ☐

延べ床面積 (住宅部分の床面積) 123 m<sup>2</sup> ・階数 2

・申請窓口記入欄

☐ 特定被災区域 ☒ 確認済 ☒ 長期申  
☐ 施工者 ☐ 建設地

【H28】長寿命型 対象住宅の建設計画